

意見書・要求書

12月定例会では意見書3件、要求書1件を可決・決定し、国など関係機関と東京電力に提出しました。

2014年度の教育予算の充実と教職員定数の改善を求める意見書

震災及び原発事故後の様々な教育諸課題に対し、よりきめ細かい教育を実現するため、地方交付税を含む国の教育予算の充実と、教職員定数の拡充のための人的措置・財政措置を求める。

可決

東京電力福島第一原子力発電所における汚染水問題の早期解決を求める意見書

増え続ける汚染水に対し、問題解決に向けた具体的な見通しが示されないため、早期解決におむけ、国が前面に立ってこの問題に取り組むよう求める。

可決

放射能汚染による下水汚泥の堆積に伴う損害賠償を求める意見書

下水汚泥の留め置きによる風評被害や長期にわたる精神的苦痛は甚大であり、国県関係機関に対し、原発事故以降の全ての損害について賠償を求める。

可決

放射能汚染による下水汚泥の堆積に伴う損害賠償等を求める要求書

下水汚泥の留め置きによる悪臭など健康への影響や風評被害、長期にわたる精神的苦痛は甚大であり、東京電力に対し、地域住民への誠意ある賠償、事故以前の状態に戻るまでの賠償、風評被害の払拭や復興対策の積極的支援を求める。

決定

みなさんからの 請願・陳情

12月定例会では陳情1件を委員会で審査し、採択となりました。

陳 情	提 出 者	審査委員会	結果
「2014年度の教育予算の充実と教職員定数の改善を求める意見書提出」方の陳情書	福島県教職員組合 中央執行委員長 五十嵐 史郎	総務文教	採択

一部事務組合報告

※一部事務組合とは、複数の市町村が、事務の一部を共同で行うために設置する団体

24年度決算認定などを可決

伊達地方衛生処理組合議会

10月31日、第2回議会定例会が開催され、24年度決算認定や25年度補正予算など9件が審議され、いずれも可決されました。

また、11月26日に第3回議会臨時会が開催され、焼却炉建設用地購入と搬入道路工事の契約1件が可決されました。

平成24年度決算

歳入 14億3645万円

歳出 14億2799万円

(決算額は、一般会計、し尿処理特別会計、ごみ処理特別会計の合計)

(報告者 村上正勝)

震災関連職員手当を改正

伊達地方消防組合議会

10月31日、第2回議会定例会が開催され、24年度決算認定や大震災関連業務職員手当の改正、25年度補正予算の3件を審議し、いずれも可決されました。

平成24年度一般会計決算

歳入 15億7910万円

歳出 15億5939万円

(報告者 渡辺勝弘)

～6人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



町政を問う

一般質問

12月定例会

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議員	質問事項	ページ
井砂 善榮	米の放射能対策の継続を	8
	国の減反政策変更への対応は	
	町の再生可能エネルギー開発は	
佐藤 定男	新たな仮置き場確保に向けた町長の決意表明を	9
渡辺 勝弘	農家と商店の連携による農業振興を	10
阿部 泰藏	阿津賀志山整備構想は	11
	森林除染をどう進めるのか	
浅野 富男	消費税増税で町民生活はどうなるのか	12
村上 正勝	汚泥搬出の覚書を県に確実に実行させよ	13
	早期に防火水槽の除染を	
	駅前公園を駐車場に	
	ゴミのポイ捨て防止に有効な対策は	

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<http://www.town.kunimi.fukushima.jp/groups/gikai/>]